



最新情報は、HPをご覧ください

発行・編集 旭川市庁舎建設課
公共建築課
tel:25-7597

choshakansetsu@city.asahikawa.lg.jp

旭川市役所は、令和5年度に新庁舎へと生まれ変わります

市民の皆さんの暮らしを支える新しい庁舎の建設工事に関する情報を「新庁舎建設NEWS」として皆さんにお伝えしていきます。

工事の進捗



令和2年度		いまココ 令和3年度	令和4年度	令和5年度
杭工事・掘削工事	基礎工事・地下躯体※工事	地上躯体※工事	内部・外部仕上工事	検査・調整
			(冬期休止)	令和5年11月オープン予定

※ 躯体(くたい)とは、柱、壁、梁、床など建物を支える骨組みのことです。

6月



6・7月は、主に4階、5階部分の鉄骨の組立て作業を進めました。

また、外からは見えませんが、内部では階段の設置や配管工事が進み、4階床までのコンクリート打設も終わっています。

1階



低層用階段

地下

配管



7月



工事現場日記

令和3年6月11日(金)



ミスト扇風機

夏の旭川は30℃を超える日が珍しくありません。こまめな水分補給や、ミスト扇風機により熱中症対策を行っています。

令和3年7月6日(火)



7月1日から7月7日までの全国安全週間に合わせて、当現場では、パトロールや避難訓練等を実施し、安全に対する意識を高めました。

令和3年7月19日(月)



シャーレンチ

高力ボルト

柱と梁をボルトにより接合してる様子です。シャーレンチという工具を使用して、高力ボルトを締め付けます。

令和3年7月19日(月)



防災シート

柱を溶接により接合している様子です。風の影響を受けないように、周囲を防災シートで覆っています。

柱や梁の接合方法について

接合方法には、溶接と、ボルト接合があります。新庁舎建設では、柱同士の接合には溶接、柱と梁の接合には溶接及びボルト接合を行っています。

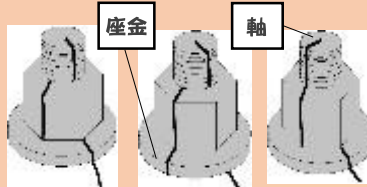
ボルト接合は、溶接に比べて気象条件や、溶接工の熟練度による影響が少ないため、現場ではできるだけボルト接合としています。本締め後はマーキングによって、締め忘れの有無や、締め付けが不完全ではないかを確認します。



本締め前



本締め後



OK!

座金や、軸と一緒に回っているとNG

溶接は、接合部分の強度は高く、見た目もすっきりしていますが、作業を行うには風・雨・湿度など気象条件が決められています。また、品質が溶接工の技量に左右されます。



溶接前はこの器具で固定しています。



溶接後は、施工部分全てに、超音波で不良部分を探す検査を行います。